

～アイガモ農法～

アイガモも水田に放し飼いにすると雑草や害虫を食べてくれるので除草剤をまく回数も減らすことができます。また、アイガモの排泄物が肥料にもなります。アイガモ農法と同じ農法の仕方、「コイ農法」という農法もあります。

～五年生の田植え～

五年生は今年の春から学校の田んぼで米作りをはじめました。五年生が田植え～稲刈りまでみんなでおこなっておいしそうなお米ができました。12月20日に全校でもちつき大会をし、おいしく食べました。その稲刈りのくわしくは下です↓
「あいちのこどもたち」です！

～絵資料～

田植え後一ヶ月ごろから田んぼに入れる。



約10羽～15羽ぐらい田んぼに入れる。害虫はほとんど退治してくれる。

～写真資料～



稲刈り後

～9月9日の稲刈りの様子～

稲の成長記録	11/10	11/20	12/10	12/20

環境にやさしい取り組みは
ECO米新聞

～無洗米～

無洗米は米を洗わなくてもいいように精米したものです。米のとぎ汁は海や川をよごす原因になります。なので米を洗わなくてもいいので海や川をよごす原因になりません。精米した時にとれる肌ヌカもエサや肥料になります。

～有機農法～

有機米は、農薬を使わず、化学肥料のかわりに、牛のふんなどで作、たい肥を使って作る米です。このような作物の作り方を「有機農法」というそうです。

～感想～

- 環境にやさしい米作りの事で見せて貰いました。
- 環境にやさしい米作りの事で、おたのしみです。
- 環境にやさしい米作りの事で、おたのしみです。
- アイガモ農法とコイ農法は、環境にやさしい農業だと思いました。
- 環境にやさしい農業の勉強をしたら、おたのしみです。

～田植えの終わりの後のゆくえ～

田植えの終わった、わらは、わら半紙になり、えさになり、たり敷きわらになり、しめ縄飾りになります。わらは、すくろだけなく、さいごまで使います。

～対抗植物利用技術～

防除効果のある植物を畑に植えると、その植物の根から特殊な物質が出て土の中にいる有害なセンチュウ類を退治します。この方法で殺虫剤をまく回数を減らすことができます。



三聖 龜山

富山東小学校

5年 1組